

平成23年9月15日

電通、立教大学への寄付講座「広告ビジネス最前線」を開講

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）は、学校法人立教学院立教大学（本部：東京都豊島区、大学総長：吉岡 知哉、以下、立教大学）現代心理学部の寄付講座「広告ビジネス最前線」（平成23年9月30日から平成24年1月20日、全14回）を開講いたします。

今後さらなる発展が期待される広告コミュニケーション分野において、実務的な知識の習得と次代を担う人材育成を図ります。

当社は、立教学院が2009年の創立135周年に際して策定したプロジェクト「立教未来計画」のテーマ「交流力。」に賛同し、この「寄付講座」を通して大学の場における研究・教育に協力していくことにいたしました。

この立教未来計画は、文化や社会の多様性をふまえ、新しい学びの機会やスタイルを提供し、力強いコミュニケーション力を身につけた、持続可能な社会創造に寄与する人材を育成するプロジェクトです。

デジタル化とグローバル化の波によって、広告ビジネスが根幹から変動しつつある今、当社では、どのような新たなビジネス領域を開拓しつつあるのか。メディア、ソリューションそれぞれの分野で働く広告人が、広告ビジネスの最前線から広告コミュニケーションの今と未来を語ります。

具体的には、各講座は、電通のメディア、ソリューション部署の第一線で働く社員が担当し、業務経験で培った知識やノウハウを教育現場に還元していくものとなります。

最新の広告ビジネス全般を俯瞰することに加え、広告という仕事が単なる一企業一商品の販売促進やブランディングを超えて、日本や社会を変革する力になれるということ、次代を担う若者に伝えていけるような講座を目指していきます。

寄付講座の概要および講義内容は以下の通りです。

<寄付講座の概要>

- 学部・学科：立教大学 現代心理学部 心理学科・映像身体学科※
担当教員：現代心理学部 映像身体学科 教授 佐藤 一彦
講座テーマ：広告ビジネス最前線
開講期間：平成23年9月30日（金）～平成24年1月20日（金）
開講時間：毎週金曜日・4限（15：00～16：30の90分間）
実施場所：立教大学 新座キャンパス（住所：埼玉県新座市北野1-2-26）
受講生数：200名（予定）
講座回数：全14回

<講義内容>

第1回 概論—電通と広告会社のいま (9/30)

「『広告から脱広告へ』企業と社会にイノベーションを ～統合ソリューション会社 電通の領域拡大」

第2回 テレビ&エンタテインメント (10/7)

「電通テレビエンタメ局の強みとは？～地上波、衛星波、デジタル、映画領域などの概略と先端事例」

第3回 新聞 (10/14)

「新聞社の新規ビジネスへの取り組みとその展望 ～電通が担う新しい役割とは」

第4回 雑誌 (10/21)

「『出版社からマルチメディアカンパニーへ』～デジタル化で変わる出版社ビジネス最前線と電通の取り組み」

第5回 アウトオブホームメディア／ラジオ (10/28)

「外が好き ～ココロに残る広告は00H」 「ラジオが変わる、radiko.jp が変わる」

第6回 スポーツ事業 (11/11)

「スポーツを売る。スポーツで売る。 ～スポーツビジネス最前線」

第7回 クリエーティブ (11/18)

「!と♥のある コミュニケーションを。」

第8回 ストラテジックプランニング (11/25)

「『戦略デザイン』 ～ビジネスのパートナーとして、経営にイノベーションを」

第9回 デジタルビジネス (12/2)

「これからの広告に必要な視点 ～デジタルのチカラで『アクティベーション』を」

第10回 コミュニケーション開発 (12/9)

「アイデアとテクノロジーを活用したコミュニケーション開発」

第11回 プロモーション事業 (12/16)

「『買いたい、やってみたい、参加したい』 ～人を動かすプロモーションの技術と科学」

第12回 ソーシャル・ソリューション (1/6)

「ソーシャル・インサイトをつかむ『社会をよくするプロジェクト』創造術」

第13回 プロジェクト・プロデュース (1/13)

「イクメン・ビジネス・プロジェクト ～『社会的ムーブメント』の芽からビジネスを育てる」

第14回 まとめ (1/20)

「クリエイティブの魅力と、その社会的役割」

※立教大学現代心理学部は心理学科と映像身体学科の二つの学科を擁し、主に「こころ」「身体」「映像」を
探求の柱とする人文系の学部です。中でも映像身体学科は映画・テレビ・広告などの実践的で理論的な教育
を目指し、激変するメディア環境に対して次なる時代への予見を含むさまざまな授業カリキュラムを展開し
ています。今回の「寄付講座」では、「広告ビジネス最前線」と題し、広告ビジネスの最も新しい組み
を多角的な視点から、事例なども含め、解説を加えていきます。

以 上